

東奥日報

2023年(令和5年)7月26日(水曜日) (18)

「イエルプ音」の周知ポスターを制作した学生
4人と八戸市立市民病院の今明秀事業管理者(中)



ドクターカー「ヒュンヒュン」音 周知へ 八工大生、ポスター5種制作

八戸市立市民病院と八戸工業大学は、八戸圏域8市町村で運行しているドクターカーのサイレン音が9月9日から「ヒュンヒュン」という音を発する「イエルプ音」に変更されることを住民に周知するため、ポスター5種類を制作した。同大の学生4人がデザインしたもので、優秀作品を決める投票を来月8日まで市内6カ所で受け付ける。

現在、ドクターカーのサイレンは救急車と同じ「ピーポ音」だが、一般車両の運転者が聞き取りやすい「イエルプ音」に変更することで、ドクターカーの事故リスクを低減、現場到着時間の短縮などが期待される。

ポスターは同大感性デザイン学部4年の佐藤理子さん、木村颯人さん、深川飛翔さんが1種類ずつ、佐々木南海さんが2種類を制作した。視認性の高い色を基調にしたり、ポップな漫画風のデザインにしたりとそれぞれ工夫を凝らし、スマートフォンなどでイエルプ音を聞くことができるQRコードを掲載した。

投票は各作品の所定の台紙にシールを貼り付ける方式。同病院、はつち、マチニワ、市庁舎、八戸駅東西自由通路、同大番町サテライトキャンパス(ばんらぼ)で受け付けている。(千葉真由美)

優秀作決める投票 来月8日まで

八
工

※「この画像は該当ページに限って東奥日報社が利用を許諾したものです」